

## ステージ判断指標の見直しについて ～「コロナとのつきあい方滋賀プラン」～

### 7月9日までの判断指標

- 令和2年10月15日に県独自の判断指標を国の新型コロナウイルス感染症対策分科会（以下「分科会」という。）から提言（令和2年8月7日）のあったステージ判断指標をベースに見直し

#### 【当時の見直しの考え方】

- 国の判断指標が示され、県独自の指標とあわせ2種類が存在し、県民の皆様にとってわかりにくかったことから、国の判断指標に一本化
  - これにより、他府県との比較が容易となり、県民の皆様にとってわかりやすいものにする
- 分科会からの提言は、ステージⅢ・Ⅳの数値のみであったことから、ステージⅠ・Ⅱの判断指標を県として独自に設定

### 見直しのポイント等

- 分科会からの提言（令和3年4月15日付）にあわせてステージ判断指標の見直し

#### 【見直しの内容】

- ステージⅢの病床の指標の一本化  
現時点の確保病床、最大確保病床 ⇔ 最大確保病床
  - 判断指標として新たに入院率を追加
  - 人口10万人当たり全療養者数の数値の見直し  
ステージⅢ・15人以上、ステージⅣ・25人以上  
⇔ ステージⅢ・20人以上、ステージⅣ・30人以上
  - PCR等陽性率の数値の見直し  
ステージⅢ・10%以上 ⇔ ステージⅢ・5%以上
  - 直近1週間と先週1週間の比較の指標を削除（参考指標へ）
- あわせて、県独自で設定しているステージⅠ・Ⅱの判断指標の数値についても必要な見直しを行う

## 【見直し後】各ステージの判断指標

■ステージ判断については、参考指標も考慮し、総合的に判断を行う。判断にあたっては、専門家の意見も聴取

判断指標		特別警戒ステージ (ステージIV)	警戒ステージ (ステージIII)	注意ステージ (ステージII)	滋賀らしい生活三方よし ステージ ～新しい生活様式の実践～ (ステージI)	
		大規模かつ深刻なクラスター連鎖 が発生、爆発的な感染爆発により、 公衆衛生体制及び医療提供体制 が機能不全に陥ることを避ける 対応が必要な段階	クラスターが広範囲に多発、感染 者が急増し、医療提供体制への負 荷がさらに高まる状況	感染者の漸増及び医療提供体制 への負荷が蓄積する段階	感染者の散発的発生及び医療提 供体制に特段の支障がない段階	
医療体制等への負荷	①病床のひっ迫具合	入院医療	最大確保病床の使用率 50%以上	最大確保病床の使用率 20%以上	最大確保病床の使用率 10%以上	最大確保病床の使用率 10%未満
		重症者用病床	最大確保病床の使用率 50%以上	最大確保病床の使用率 20%以上	最大確保病床の使用率 10%以上	最大確保病床の使用率 10%未満
	②療養者数	人口10万人当たりの全療養者数 30人以上 (入院+自宅+宿泊)	人口10万人当たりの全療養者数 20人以上 (入院+自宅+宿泊)	人口10万人当たりの全療養者数 5人以上 (入院+自宅+宿泊)	人口10万人当たりの全療養者数 5人未満 (入院+自宅+宿泊)	
感染状況	③PCR等陽性率	10%以上	5%以上	2%以上	2%未満	
	④新規報告数	25人 /10万人/週 以上	15人 /10万人/週 以上	2人 /10万人/週 以上	2人 /10万人/週 未満	
	⑤感染経路不明割合	50%以上	50%以上	20%以上	20%未満	

【参考指標】

・大阪府、京都府等の近隣府県の感染状況    ・直近1週間と先週1週間の比較    ・実効再生産数(Rt)

## (参考)見直し後の「コロナとのつきあい方 滋賀プラン」におけるステージについて

### 現在のステージについて

#### 「注意ステージ (ステージII)」

判断指標		注意ステージ (ステージIIの基準)	現在の状況 (7月13日時点)	
医療体制等への負荷	①病床のひっ迫具合	入院医療	最大確保病床の使用率 10%以上	13.7%
		重症者用病床	最大確保病床の使用率 10%以上	3.8%
	②療養者数	人口10万人当たりの全療養者数5人以上 (入院+自宅+宿泊)	5.9人	
感染状況	③PCR等陽性率	2%以上	1.6%	
	④新規報告数	2人 /10万人/週 以上	4.2人	
	⑤感染経路不明割合	20%以上	31.7%	

# コロナとのつきあい方滋賀プラン（～令和3年7月9日）

■ ステージ判断については、参考指標も考慮し、総合的に判断を行う。判断にあたっては、専門家の意見も聴取

判断指標		特別警戒ステージ (ステージⅣ)	警戒ステージ (ステージⅢ)	注意ステージ (ステージⅡ)	滋賀らしい生活三よし ステージ ～新しい生活様式の実践～ (ステージⅠ)
		大規模かつ深刻なクラスター連鎖クラスターが広範囲に多発、感染が発生。爆発的な感染増えにより、者が急増し、医療提供体制への負荷が蓄積する段階 公衆衛生体制及び医療提供体制が機能不全に陥ることを避ける 対応が必要な段階		感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階	
医療体制等への負荷	①病床のひっ迫具合				
	病床全体	最大確保病床の占有率 50%以上	・最大確保病床の占有率 20%以上 ・現時点の確保病床数の占有率 25%以上	・最大確保病床の占有率 10%以上 ・現時点の確保病床数の占有率 15%以上	・最大確保病床の占有率 10%未満 ・現時点の確保病床数の占有率 15%未満
	うち重症者 用病床	最大確保病床の占有率 50%以上	・最大確保病床の占有率 20%以上 ・現時点の確保病床数の占有率 25%以上	・最大確保病床の占有率 10%以上 ・現時点の確保病床数の占有率 15%以上	・最大確保病床の占有率 10%未満 ・現時点の確保病床数の占有率 15%未満
	②療養者数	人口10万人当たりの全療養者数 25人以上 入院+自宅+宿泊	人口10万人当たりの全療養者数 15人以上 入院+自宅+宿泊	人口10万人当たりの全療養者数 2人以上 入院+自宅+宿泊	人口10万人当たりの全療養者数 2人未満 入院+自宅+宿泊
体制監視	③PCR等陽性率	10%以上	10%以上	2%以上	2%未満
感染状況	④新規報告数	25人/10万人/週以上	15人/10万人/週以上	2人/10万人/週以上	2人/10万人/週未満
	⑤直近1週間と 先週1週間の比較	直近一週間が先週一週間より 多い	直近一週間が先週一週間より 多い	直近一週間が先週一週間より 多い	-
	⑥感染経路不明割合	50%以上	50%以上	20%以上	20%未満

**【参考指標】**

・大阪府、京都府等の近隣府県の感染状況  
・実効再生産数(Rt)

・入院患者受入病床の稼働率(ピーク時の入院患者受け入れ病床数)  
・K値

・感染経路不明の患者数  
・濃厚接触者を除くPCR等陽性率



# 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」に 基づく対応について

(令和3年7月9日)

## ■ 「感染再拡大警戒局面」

### 一人一人の行動でリバウンド阻止！

基本的な感染対策の徹底 ~私たちの行動で社会は変わります~

- 手洗い、マスクの着用、3つの密の回避 など  
    気温・湿度が高い中でのマスク着用は熱中症に注意！
- 感染リスクが高まる「5つの場面」に注意
- 家庭での感染対策を徹底(別紙1参照)
- テレワーク・時差出勤の活用など職場での感染対策を徹底(別紙2参照)

ワクチン接種後も基本的な感染対策の継続を！

## 往来について

緊急事態宣言対象地域・まん延防止等重点措置実施区域等<sup>(※)</sup>への  
往来は極力控えて！ (“いま、本当に行かなければならないか”)

## 会食について

- 緊急事態宣言対象地域・まん延防止等重点措置実施区域等<sup>(※)</sup>での  
会食は極力控えて！
- 認証店舗を利用するなど、  
会食する際は感染リスクを下げる工夫(別紙3参照)を！

※ 飲食店の営業時間の短縮の要請等がなされている地域など

## GoToEatについて

- 新規発行の一時停止
- 発行済みの食事券等の利用も控えて！

今後再開する場合は、認証店舗での利用を要請  
※事業者には、引き続き早期の認証取得を要請

新型コロナ  
安心・安全店舗

**認証**

滋賀県

## (参考) 対策 (主なもの) の新旧

7月9日まで	7月10日以降
<h3>基本的な感染対策の徹底</h3> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 手洗い、マスクの着用、3つの密の回避など</li><li>・ 感染リスクが高まる「5つの場面」に注意</li><li>・ 家庭内での感染対策を徹底(別紙1参照)</li><li>・ テレワーク・時差出勤など職場での感染対策を徹底(別紙2参照)</li></ul> <p><b>ワクチン接種後も基本的な感染対策の継続を!</b></p>	<h3>基本的な感染対策の徹底</h3> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 手洗い、マスクの着用<sup>※</sup>、3つの密の回避など</li><li>・ <small>※ 気温・湿度が高い中でのマスク着用は熱中症に注意!</small></li><li>・ 感染リスクが高まる「5つの場面」に注意</li><li>・ 家庭内での感染対策を徹底(別紙1参照)</li><li>・ テレワーク・時差出勤など職場での感染対策を徹底(別紙2参照)</li></ul> <p><b>ワクチン接種後も基本的な感染対策の継続を!</b></p>
<h3>往来について</h3> <p>緊急事態宣言対象地域・まん延防止等重点措置実施区域等への往来は控えて</p>	<h3>往来について</h3> <p>緊急事態宣言対象地域・まん延防止等重点措置実施区域等への往来は極力控えて</p>
<h3>会食について</h3> <ul style="list-style-type: none"><li>・ <u>屋内・屋外にかかわらず、いつも一緒にいる人と!</u></li><li>・ 緊急事態宣言対象地域・まん延防止等重点措置実施区域等での会食は控えて!</li></ul>	<h3>会食について</h3> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 緊急事態宣言対象地域・まん延防止等重点措置実施区域等での会食は極力控えて!</li><li>・ <u>認証店舗を利用するなど、</u> <u>会食する際は感染リスクを下げる工夫(別紙3参照)を!</u></li></ul>

家族を守るために  
家庭で気を付けていただきたい

4つのポイント **+1**

ポイント①

家庭に持ち込まない



- ✓ 会食する際には感染予防をし、なるべく普段一緒にいる人と
- ✓ 家族や普段一緒にいる人以外と会食する際は特に注意

ポイント②

家庭内で拡げない



普段接しない人とのマスクなしでの会話をした場合や、風邪などの症状がある場合は、

- ✓ 食事の時間をずらす
- ✓ 部屋を分ける
- ✓ 同室で過ごす場合はマスクの着用

ポイント③

車の中でも感染対策を



- ✓ 適度な換気  
(エアコンを外気導入にし、窓を開ける)
- ✓ マスクを着用

ポイント④

基本的な感染対策も十分に



- ✓ 帰宅時および飲食前には手洗い
- ✓ 咳エチケットの実践
- ✓ タオルの共有をしない
- ✓ 部屋の定期的な換気
- ✓ こまめな共有部分の消毒

コロナに負けない健康づくりを

+1



- ✓ 栄養や休養をしっかりとる
- ✓ 適度な運動の実施
- ✓ ストレスをためない

# 職場内感染を防ぐ

(別紙2)

## 4つのポイント

### Point 1

出勤前後



- ✓ 体調に違和感がある場合は出勤を控える
- ✓ 会食する際には感染予防をし、なるべく普段一緒にいる人と
- ✓ 家族や普段一緒にいる人以外と会食する際は特に注意

### Point 2

仕事中



- ✓ 体に不調を感じた時は早めに申告
- ✓ 職場内でも適宜、手洗い・消毒・換気
- ✓ 対面で会話をするときにはマスクの着用や仕切りの設置
- ✓ 車内でもマスクの着用と換気を

### Point 3

休憩時



- ✓ 会話の際はマスク着用
- ✓ 休憩・更衣・食事の時間をずらす
- ✓ 休憩時や喫煙時など一息つく場面では特に注意

### Point 4

新しい働き方の実践



- ✓ テレワーク勤務の活用
- ✓ ローテーション勤務の活用
- ✓ 時差出勤の活用
- ✓ 会議はオンラインで



# 感染リスクを 下げながら会食する

## ポイント

～人とのつながりを大切に～

感染拡大を防ぎつつ、会食を楽しんでいただくためのポイントをまとめましたので、実践をお願いします。

### 会食前



- 『みんなでつくる滋賀県安心・安全店舗認証制度』認証店舗など感染対策がとられているお店か
- 体調が悪い人は参加していないか
- 少人数であるか  
(同居家族を除き、できるだけ1卓あたり4人以内に)

### 会食時



- 座席やテーブルの配置は十分な距離をとる
- 会話の時はマスクを着用
- 箸・マドラーなどを使い回しをしない
- グラス・盃の回し飲みはしない
- お酒は適度な量で大声を出さず、静かに
- 短時間にする
- 『もしサポ滋賀』のQRコードを読み取る  
(『COCOA』の活用)

家族や普段一緒にいる人以外と会食する際は特に注意してください！

また、少人数であるほど、短時間であるほど感染リスクは下がります。いろいろな対策を組み合わせ、感染リスクを下げる工夫をお願いします。

